

久保田まちづくり 協議会だより



協議会 第145号
令和7年9月11日

住民みんなを結ぶ
久保田まちづくり協議会
のシンボルマークです。

久保田まちづくり協議会は、町内で開催される行事を応援します♥

◆伝統の精霊流し 個人に思い馳せ◆



お盆に故人をしのぶ伝統の「精霊流し」が8月15日、嘉瀬川でありました。造花やちょうちんで飾り付けられた精霊船107隻が、夕日で輝く水面の上をゆっくりと流れていきました。

30年以上続く恒例行事です。県外からも申し込みがあり、訪れた遺族たちは手を合わせるなどして、故人の船を送り出しました。手作りの船や、「ありがとう」などのメッセージを掲げて見送る姿もありました。

今年も事前準備をはじめ、当日の早朝から夜遅くまで準備や片付け、そして翌朝のごみ拾いなど佐賀市南商工会久保田支所や佐賀県有明海漁協久保田支所、JAさが久保田支所青年部など、地元の多くの人たちにご協力いただきました。ありがとうございました。

♠さるこうカー、江北町と意見交換♠

おでかけ支援事業の「さるこうカー」について、江北町の山田恭輔町長らが久保田まちづくり協議会を訪れ、意見交換をしました。

同町は地域ボランティアグループと協力して移動支援事業をスタートします。山田町長は「陸運支局や地元タクシー会社とのやりとりが難しい」と立ち上げまでの経緯や運営方法を中心に質問を重ねました。夏秋博隆会長は「移動支援に行政がどう関われるのか、こちらも参考にしたい」と話しました。山田町長も「我々もさるこうカーを参考にしながら取り組みを続け、これからは発展的な情報交換ができれば」と、今後も協力していくことを確認しました。



♥故森町長ご家族、絵画を寄贈♥



1983年から久保田町長を3期12年務めた故森賢一氏の従六位叙位叙勲と地域へのお礼として8月26日、妻キヌ子さんと次男の一博さんが、絵画の寄贈を行いました。

絵画は小城市牛津町の老舗「城島旗染工」の4代目城島守洋さんの作品で、タイトルは「有明海」。城島さんが「久保田といえば有明海、その波模様をイメージした」と語り、鮮やかな赤や黄色を中心にした曲線の文様が目を引きまします。香川文孝支所長と坂田隆光公民館長がキヌ子さんから絵画を受け取り、感謝状を手渡しました。

絵画「有明海」は久保田農村環境改善センターの入り口に展示されています。ぜひご覧ください。

★ご寄付お礼★ 利用者共々、心からお礼申し上げます。ありがとうございました。

さるこうカー事業を運営している久保田まちづくり協議会に対し寄付を頂きました。

8月29日までの受付分です。(順不同)

【一時寄付】 前田富士子様(小路)、志津田ヤス子様(久富西)

【定期寄付】 前田富士子様(小路)、志津田ヤス子様(久富西)

【広告寄付】 久保田校区社会福祉協議会様(久保田町)、㈱スマイルハートふじせ藤瀬百合子様(麦新ヶ江)



✧久保田のイベントあれこれ✧



消防団の夏季訓練(8/10)



思斉ジュニアバレーボールクラブ
練習場所の思斉館小学部体育館周辺の
草むしり(8/28)



香椎神社で大祓祭(8/23)



久保田公民館でワクワク体験教室(7/31,8/3)

お問い合わせ先：久保田まちづくり協議会 事務局 ☎0952-68-3130
久保田町内のイベントで取材に伺います。

「取材班」のシャツやジャンパーを見かけたら、気軽にお声かけください！

※インターネットでも配信中です！

